

募集終了



独立行政法人 国際協力機構
JICA Innovation Quest 事務局

2019年度JICA Innovation Quest 参加者募集要項

JICA Innovation Quest概要

JICA Innovation Quest、略して「ジャイクエ」は、未発掘のアイデアの原石や新しい技術、個人の熱い想いを国際協力の世界と繋ぎ、従来の枠組みにとらわれない新しい国際協力のアイデアを生み出すオープンイノベーションプログラムです。

第1回目となる2019年度JICA Innovation Quest参加者として、JICA職員等と一緒にあって、「SDGsゴール2（飢餓・食・栄養・持続可能な農業）」の課題解決のためのアイデア創出に取り組む仲間を募集します。

貧困問題や環境問題といった高度化・複雑化した社会課題を解決し、私たちが住む社会を持続可能なものにするためには、官民間問わず、多様な分野で活躍する人々の力、新しい技術やこれまでにない考え方を結集することが、益々重要になっています。

このような中、これまで国際協力に関わりを持っていなかった人々を含め、多様な人々が出会い、共に考える場を創り、従来の枠組みにとらわれない新しい国際協力・途上国課題解決のためのアイデアを創りたい。そのような想いのもと、ジャイクエは生まれました。

ジャイクエでは、多様なバックグラウンドを持つ参加者とJICA職員が少人数チームを結成し、1泊2日でチームビルディングとアイディエーション手法を学ぶキャンプ・プログラムと約3か月間のブラッシュアップ・タームを通じて、開発途上国の課題解決に資するアイデアを創出するプログラムを提供します。

参加者は、JICAが持つ豊富なネットワークを生かし、開発途上国の人から現地での課題について直接インプットを受けることができるほか、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科（慶應SDM）のファシリテーションのもと、システム×デザイン思考を通じたアイディエーションの機会を得ることができます。

また、ブラッシュアップ・タームにおいては、社会価値につながるアイデア・新規事業などを共創していく産業交流施設であるSHIBUYA QWS（2019年11月オープン予定）にご協力いただきます。この施設は、2,600㎡の敷地に、イベントスペース、コワーキングスペース、サロンなどを備えます。ジャイクエ内外の人との刺激的な出会いの場として、同施設の一部をブラッシュアップ・タームのプロジェクトの作業スペースとして利用することが可能です。

JICAが機構内外に持つネットワークを生かし、プログラムの終わりに開催されるファイナル・プレゼンテーションでは、チームごとのアイデアに対して、JICA内外の有識者から事業の実現に向けたフィードバックを得る機会も提供します。また、優秀なアイデアを創出したチームに対しては、現地視察の機会が提供される可能性があります。

新しい国際協力事業のアイデアを生み出すプログラムに、わたしたちと一緒に取り組みませんか？開発途上国の課題解決にパッションを持つ方の応募をお待ちしております。

プログラム日程

日程	プログラム	概要	場所
2019/11/9(土)	キックオフ・デイ	チームビルディングを目的としたプレミーティング。約3か月間のプログラムへの参加者が初めて出会い、チームを結成する場となります。	SHIBUYA QWS
2019/11/23(土) ～ 2019/11/24(日) (1泊2日)	キャンプ・プログラム	自由でクリエイティブな議論を行うことを目的にチームビルディングを行い、慶應SDMのご協力のもと、開発途上国の課題解決に向けた新しい切り口・アプローチを検討するため、システム×デザイン思考を活用したアイデア創出ワークショップを実施します。	レクター レ葉山 湘南国際 村
2019年12月頃～ 2020年1月頃	ブラッシュアップ・ターム	週1回程度チームミーティングを行い、アイデアをブラッシュアップする期間です。また、中間フィードバックセッションを12月と1月に各1回程度開催し、アイデアの中間発表を行い有識者からの助言を得る機会を提供するほか、その他関連セミナー等も予定です。 ※中間フィードバックセッション： ● 2019/12/13(金) 19:00-21:00 (@JICA本部) ● 2019/1/12(日)14:00-18:00 (@SHIBUYA QWS)	主に SHIBUYA QWS
2020/2/22(土)	ファイナ	アイデアの発表を行い、JICA内外の有	東京都内

	ル・プレゼンテーション	識者からフィードバックを得ることができます。優秀なアイデアを発表したチームに対しては、1週間程度の現地視察の機会を提供予定です。	
--	-------------	--	--

募集人数

20名程度（※加えて、JICA職員など10名程度が参加します）

応募資格

- ・ 日本に在住している方で、日本語でのコミュニケーションが可能な方

参加要件

- ・ プログラムへの参加の様子（写真・動画含む）や、ファイナル・プレゼンテーションにて発表したアイデアの概要等を、ウェブサイト（SNSを含む）やチラシ、パンフレット等にて無償で一般公開されることにご同意いただけることを要件とします。
- ・ ジャイクエは、すべての日程（キックオフ・デイ、キャンプ・プログラム、ブラッシュアップ・ターム、ファイナル・プレゼンテーション）にご参加頂くことを前提としたオープンイノベーション事業です。一方、全ての日程への参加が難しい場合には、キャンプ・プログラムおよびファイナル・プレゼンテーションにご参加いただくこと、ブラッシュアップ・ターム中のチームミーティングに原則オフラインで参加できることを応募条件とし、その他のプログラムへの参加が難しい場合も応募可能とします（但し、選考の際に各プログラムの参加可否を考慮する場合がございます）。
- ・ ブラッシュアップ・タームにおけるチームミーティングの日程はチーム毎に調整頂きますが、渋谷でのミーティングにオフラインで参加できる事を原則とします。
- ・ 参加者として決定された方には、アイデアの公開、秘密保持、損害に対する責任等にかかる、JICA Innovation Questへの参加に関する誓約書にご署名頂きます。
※ファイナル・プレゼンテーション優勝チームのみ対象となる現地視察への参加要件は「別紙」をご参照ください。

参加にかかる費用

- ・ キャンプ・プログラム中の宿泊費、朝食代、夕食代、国内旅行保険への加入費用

※参加費：15,000円程度（保険料含む）

※その他、宿泊施設や各プログラム実施場所までの交通費は各自負担いただきます。

応募時の留意点

- ・ ジャイクエでは、多様なバックグラウンドを持つメンバーによって構成されたチームを形成します。このため、同じ所属先から複数名ご応募いただいた場合にも、異なるチームに配属される可能性があります。
- ・ ジャイクエでは、多様なバックグラウンドを持つチームメンバーが、多様な知見やスキル、視点を持ちより、課題の切り口の検討からアイデア創出、ブラッシュアップを行います。このため、対象国においてすでに事業を実施している、もしくは具体的なアイデア・事業案をお持ちの方についても、柔軟にアイディエーションプロセスに貢献頂くことを前提としています。
- ・ 応募時点での途上国事業の実施経験や、具体的なアイデア・事業案の有無は問いません。
- ・ JICA は本事業に関してご所属先または関係機関等への協力依頼書や出張依頼書等を発行しません。業務または研修等としての参加を希望される場合は、ご自身で所属先との調整を願います。
- ・ 書類審査結果通知後のキャンセルは、キャンセル料が発生する場合がございます。
- ・ ジャイクエの参加者として決定された場合においても、他の参加者に迷惑をかける、あるいは決められた活動に参加する意思がないと判断される方、また JICA が参加を不適切と判断する方については、本事業実施前、実施中を問わず、参加者としての資格を失うことがあります。参加者としての資格を失った場合、キャンプ・プログラム等への参加にかかる費用のキャンセル料をご負担いただきます。

応募方法

- ・ 応募フォームに記入のうえ、JICA Innovation Quest事務局メールアドレス (jiq@jica.go.jp) 宛にメールで送付してください。(件名「ジャイクエ参加応募」)
- ・ 応募締切：2019年10月23日（水）

選考方法

- ・ 原則として、書類審査により選考いたします。場合によっては、応募書類記載内容について確認、質問させていただきます。
- ・ 審査結果は 2019年11月1日（金）を目途にお知らせします。

応募にかかる個人情報の利用目的

- ・ JICAが収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。
JICAは、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。
 1. JICAがJICA Innovation Questの参加者の選考を行うため。
 2. JICAのJICA Innovation Questにかかわる、各種情報（イベントやホームページの案内等）の提供や連絡等を行うため。
 3. 応募者についての統計、データ分析を行うため。
 4. JICA Innovation Quest終了後、JICA Innovation Quest参加者へプログラム参加後の状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的なプログラム改善に活かすため。

個人情報の取扱いについて

- ・ 当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、JICA Innovation Questの参加に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

お問合せ先

JICA Innovation Questに関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。

JICA Innovation Quest事務局：jicq@jica.go.jp

現地視察参加について

(※ファイナル・プレゼンテーション優勝者のみ対象)

対象者

ファイナル・プレゼンテーション優勝チームメンバー
最少催行人員：3名

時期

2020年3月以降

現地視察参加の条件

- ① 帰国後に報告書を提出いただけること
- ② 帰国報告会にて発表いただけること
- ③ 海外視察の日程、環境（途上国の気候、衛生、道路）に耐えうる健康状態であること。
- ④ 帰国後、提出いただく報告書や帰国報告会の内容がJICAホームページ等で公開されることを了承いただけること。
- ⑤ 上記の本現地視察の主旨をご理解いただき、主催者の指示に従い、積極的に参画、協調いただけること。

現地視察参加にかかる費用

(JICA負担) (注) JICA旅費規程に基づき支給します。

- ・ 航空賃（一律エコノミークラスとします）
- ・ 外国日当（定額）
- ・ 現地宿泊費（定額）
- ・ 自宅または勤務先から空港までの内国交通費
- ・ 旅行雑費
- ・ 査証取得手数料
- ・ 海外旅行保険（国際協力共済会¹）加入費
- ・ その他現地調査に係る交通費や入場料、通訳費等

¹ JICA から海外に派遣される方が、労災ではカバーできない海外における病気や怪我をした場合の療養費給付等を行う海外保険のこと。なお、共済会掛金（会員負担部分）は、旅費等の支給時に自動的に控除されます。

(参加者負担)

- ・ パスポート取得費用（パスポートの有効期限にご留意ください）
- ・ 査証（ビザ）申請に必要な書類等に係る費用（写真代）
- ・ 追加保険の加入費用
- ・ その他、上記以外の費用

留意事項

- ・ フライトクラスは一律エコノミークラスとします。また、所属先補てん、国内俸、自営者補てん、国内俸等の国内給付、謝金等は支給しません。
- ・ JICA はご所属先または関係機関等への協力依頼書や出張依頼書等を発行しません。業務または研修等の含むとしての参加を希望される場合は、ご自身で所属先との調整をお願いします。
- ・ 現地視察が中止される可能性がありうることを、ご承知おき願います。
 - 現地視察参加者が最少催行人員（3名）に達さない場合
 - 現地の治安状況の悪化など、予期せぬ事情が発生した場合

以 上